

2002年度研究報告会



2003年3月1日(土)
午後2時から6時まで、
渥美財団ホールにて、研
究報告会が開かれ、20
02年度の渥美奨学金受
給者が自分の研究成果を
発表しました。今期・来
期の渥美奨学生やラク
ーン会(同窓会)のメン
バー、財団役員に加え、今
期奨学生の指導教授、日
本で留学生支援をしてい
らっしゃる他の財団の
方々にもご参加いただき、



本年度最後の行事も盛会のうちに終わらせることができました。最初に、渥美伊都子理事長から、飾っておられるお雛様の由来についてお話がありました。その後、発表者は、自分の博士研究を「子供にもわかるように」「15分以内で」説明するのに大変苦労したようでしたが、パワーポイント(コンピューターを使って発表するプログラム)やOHPを使ってビジュアルに、それぞれ素晴らしい発表をしてくださいました。最後に、来賓として出席くださった片岡達治理事、国際基督教大学の飛田良文教授、辻アジア国際奨学財団の笹岡太一常務理事からご挨拶をいただきました。報告会の後、嶋津忠廣SGRA運営委員長より、渥美財団の元留学生ネットワークによる「関口グローバル研究会(SGRA)」の紹介、フォーラムの案内がありました。その後、参加者はビールと中華料理、お寿司などを食べながら歓談を楽しみました。今年度奨学生のアブリズさんの提唱で、懇親会の時に、先月おきた中国ウイグル地方の大地震の復興支援の募金が行われました。



2002年度渥美奨学生と
財団スタッフ

来賓ご挨拶



片岡達治理事



国際基督教大学 飛田良文教授



辻アジア国際奨学財団
笹岡太一常務理事

懇親会



研究発表後の歓談

発表論文テーマ

- アブリズ イミテ「複合光導波路による高感度化学センサに関する研究」
白 寅秀「韓国流通システムの変革プロセス - 小売業態の革新メカニズムを中心に -」
陳 姿菁「会話のプロセスにおけるあいづちの構造 - 日・台の電話会話の場合 -」
曹 奎煥「地殻内延性剪断帯の変形プロセス」
胡 炳群「切削および研削加工特性向上技術の研究」
イコ プラムディオノ「大規模超並列データマイニングによるモバイルWebパーソナリゼーションの研究」
マンダフ・アリウンサイハン「ノモンハン事件前夜におけるモンゴルをめぐる日ソ対立とモンゴル人粛清問題」
ランジャンナ ムコパディヤーヤ「日本における『社会参加仏教』の展開 - 法音寺と立正佼成会の事例から -」
孫 建軍「日本語彙の近代 - 幕末維新时期新漢語に見られる漢訳洋書の影響 -」
王 溪「光パーストネットワークにおけるルーティングと波長割当に関する研究」
于 曉飛「ホジェン（碎哲）族の叙事詩研究」
朴 栄濬「海軍の誕生と近代日本」(論文テーマ紹介、当日発表なし)



研究発表する奨学生の皆さん